

株式会社インテリアダイエー サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026年3月13日

株式会社北洋銀行
月寒中央支店

1. 基本情報

企業名	株式会社インテリアダイエー	
代表者名	菊島 宏之	
所在地	本社 : 北海道札幌市豊平区月寒東2条7丁目2-6	
資本金	1,000 万円	
従業員	3 名 (2025 年 8 月現在)	
業種	建設業、内装仕上工事業	
事業内容	<ul style="list-style-type: none">クロス工事塩ビシート工事床工事カーテン、ブラインド工事	
沿革	1989 年 12 月	株式会社インテリアダイエー設立
	2020 年 9 月	代表者変更に伴い、代表取締役役に菊島宏之氏が就任

2. 経営方針

経営方針

「頼んでよかった」をずっと。
- 信頼と満足が続く、あなたのパートナーに -

株式会社インテリアダイエーでは、『「頼んでよかった」をずっと。- 信頼と満足が続く、あなたのパートナーに -』という経営方針のもと、すべてのお客様が安心して快適な生活を送れるよう、確かな技術と誠実な対応で高品質なサービスを提供している。お客様からお任せいただいた仕事一つひとつに真摯に向き合い、細部に至るまで完璧を追求する姿勢を大切にしていることが、長年にわたりお客様からの「信頼と満足」を積み重ねてきた理由である。また、地域社会から必要とされる企業としての責任を果たすため、社員一人ひとりの専門性向上に努めるとともに、地域との連携や交流も積極的に行っている。

3. 事業概要

株式会社インテリアダイエーは、札幌市を拠点に北海道全域で内装仕上げ工事を展開している企業である。クロス工事、塩ビシート工事、床工事、カーテン・ブラインド工事など幅広い事業を手がける中で、特に塩ビシート、織物クロス、和紙など特殊な材料を用いた施工に強みを持つ。

これらの特殊材料を扱う際は、一般的な材料に比べて高度な技術と細やかな配慮が必要とされるが、当社は長年の経験と熟練した職人の技術により、高品質な仕上がりを実現している。例えば、北海道庁展示室の復元工事では、伝統的な袋張り技法を用いた希少な施工にも対応し、歴史的建造物や意匠性の高い空間づくりにも貢献している。特殊材料の施工技術は、商業施設やホテル、病院、マンションなど多様な現場で高く評価されており、細部まで妥協しない丁寧な仕事が顧客からの信頼とリピーターの多さに繋がっている。

■ 作業の様子



出所：株式会社インテリアダイエー 提供資料

また、当社は、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを重要な使命と位置付けている。再生資材(貝殻や廃棄材等)の活用や、子ども食堂への協賛、地域イベントへの協力、ボランティア活動への積極的な参加など、地域社会との連携を深め、社会的責任を果たしている。これらの活動は、北海道表具内装業協同組合からの表彰を受けるなど、外部からも高く評価されている。

人的資本面では、社員一人ひとりの専門性向上と働きがいの創出に注力している。資格取得支援制度を設け、試験日には有給休暇を取得できるほか、講習費や受験費用も会社が負担するなど、職人の成長を積極的にサポートしている。多様な人材が活躍できる職場環境づくりにも取り組み、ダイバーシティ推進やワークライフバランスの実現にも努めている。


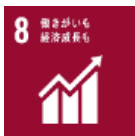
4. サステナビリティ目標

株式会社インテリアダイエーの更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、株式会社インテリアダイエーの事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、株式会社インテリアダイエーのプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	有給休暇取得率を70%以上にする。
関連するSDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。